

## 楽しみながら体験する交通安全啓発イベント 「交通安全。アクション 2018 お台場」 2日間で約1万5,000人が来場、延べ約6,900人が体験

日本自動車会議所は11月17日（土）、18日（日）の両日、東京・江東区のパレットタウン内「メガウェブ」で、交通安全の大切さやルールを楽しく学べる体験型交通安全啓発イベント「交通安全。アクション 2018 お台場」を開催し、多くの家族連れやカップル、観光客などで賑わった。来場者は2日間で約1万5,000人（主催者集計）、体験者は延べ6,900（同）人にも上り、盛況のうちに幕を閉じた。「交通安全。アクション」は2016年から春と秋の年2回開催しており、今年も春は「春の全国交通安全運動」期間中に、高齢者をはじめ幅広い年齢層が大勢訪れるターミナル駅がある「新宿」で開催。秋は多くの観光客が訪れる東京・お台場で開催している。

昨年の交通事故死者数は3,694人で、警察庁が保有する昭和23年以降の統計で最少となるなど、交通事故死者数は減少傾向にある。しかし、依然、高齢者の死者数が全体の半数を占めるなど、交通事故情勢は厳しい概況が続いている。開催初日、主催者を代表して開会の挨拶をした当会議所の畠山太作常務理事は、「3,694の悲劇を1つでも少なくするため、1人でも多くの来場者の皆さんに交通安全は本当に大切だと実感していただき、その気持ちをさらに周囲に伝えていただけるようなイベントとなるよう、2日間取り組んでいきましょう」と呼び掛けてプログラムがスタートした。

「交通安全。アクション 2018 お台場」は、国土交通省、警察庁、警視庁交通部、東京都、江東区教育委員会が後援し、当会議所の会員団体はじめ開催の趣旨に賛同する、官民合わせて49の参画団体・企業が一体となって実施。「家族で広げよう交通安全」をテーマに、交通安全の大切さやルールを楽しく学べる16の体験型ブースを用意したほか、交通安全ビンゴ大会、キャンパスクイーンなどのステージショー、子どもたちに人気のスタンプラリーなども行われ、家族連れをはじめ、小さな子どもから高齢者まで多くの来場者がイベントを楽しんだ。



家族連れに人気の白バイ搭乗体験

# 「交通安全。アクション 2018 お台場」開催概要

【日 時】 11月17日(土)、18日(日)  
両日ともに11時00分～16時00分  
【場 所】 パレットタウン内「メガウェブ」(東京都江東区青海1丁目)

## プログラム概要 (カッコ内は出展団体・企業。順不同)

### <ステージプログラム>

▽盲導犬ふれあい教室(日本盲導犬協会、全国盲導犬施設連合会) ▽交通安全クイズ(広報企画) ▽交通安全ビンゴ大会(同) ▽交通安全の歌:キャンパスクイーン(スペースクラフト)

### <ブースプログラム>

▽ライディングシミュレータ&ゲンチャレ(日本二輪車普及安全協会) ▽おでかけばんだ・頭部保護帽(日本自動車研究所) ▽子ども安全免許証(日本自動車連盟) ▽俊敏性測定「あなたの俊敏性は何歳?」(イーティエフ) ▽てんけんくんぬりえ体験コーナー(日本自動車整備振興会連合会) ▽自動車運転適性診断「ナスバネット」(自動車事故対策機構) ▽首都高安全広報隊(首都高速道路) ▽反射材体験(全日本交通安全協会) ▽オートバイ用胸部プロテクター(全国二輪車用品連合会) ▽盲導犬ふれあい広場(全国盲導犬施設連合会、日本盲導犬協会) ▽白バイ搭乗体験(警視庁、東京湾岸警察署) ▽歩行者シミュレータ/ハイパースムーズ東京(東京都青少年・治安対策本部) ▽お子様の命を守るチャイルドシート(日本自動車部品工業会) ▽物忘れチェック体験(全日本指定自動車教習所協会連合会、高齢者安全運転支援研究会) ▽交通安全約束手形(共同ブース) ▽飲酒疑似体験ウォーキング(共同ブース)

### <その他のプログラム>

▽スタンプラリー ▽飲酒運転根絶訴求パネルコーナー(加害者の手記パネル展示、SDD賛同アーティストメッセージ展示等)

## 主催、後援および参画団体・企業一覧

### [主催]

一般社団法人 日本自動車会議所

### [後援]

国土交通省、警察庁、警視庁交通部、東京都、江東区教育委員会

### [協賛]

「飲酒運転させないTOKYOキャンペーン」推進委員会

### [協力] (順不同)

警視庁、警視庁東京湾岸警察署、東京都青少年・治安対策本部交通安全課、(一社)日本自動車工業会、(一社)日本自動車部品工業会、(一社)日本自動車車体工業会、(一社)日本自動車タイヤ協会、(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会、日本自動車輸入組合、(一社)日本中古自動車販売協会連合会、(一社)日本自動車整備振興会連合会、(公社)全日本トラック協会、(公社)全国通運連盟、(公社)日本バス協会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、(一社)全国自家用自動車協会、(一社)日本損害保険協会、(一社)全日本指定自動車教習所協会連合会、(一社)全国レンタカー協会、(一社)日本自動車リース協会連合会、(一財)全日本交通安全協会、(公財)日本自動車教育振興財団、(一社)日本二輪車普及安全協会、(一社)日本自動車運行管理協会、(一社)自動車用品小売業協会、(一財)日本自動車研究所、(一社)日本自動車連盟、全日本自動車産業労働組合総連合会、独立行政法人自動車事故対策機構、首都高速道路(株)、(一財)首都高速道路厚生会、(一社)日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会、電動車いす安全普及協会、(一社)東京都トラック協会、(一財)東京都交通安全協会、(一財)道路交通情報通信システムセンター、東京都自動車会議所、(公財)日本盲導犬協会、NPO法人 全国盲導犬施設連合会、(一社)全国二輪車用品連合会、イーティエフ(株)、NPO法人 高齢者安全運転支援研究会、(有)広報企画、(株)エフエム大阪、(株)アムラックストヨタ、スペースクラフト・エンタテイメント(株)、(株)ゆりかもめ、東京臨海高速鉄道(株)

<計 49 団体・企業>

(本発表資料のお問い合わせ先)

一般社団法人 日本自動車会議所

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館 15 階

TEL. 03-3578-3880 FAX. 03-3578-3883

担当: 松尾、田村

